

R2 年度 日本語支援ボランティア養成講座 アンケート結果

1. 開催日時はいつがいいですか

・土曜日午前 5人 ・土曜日午後 18人 ・日曜日午後 2人 ・祝日 2人

2. 今回初めて、リモートで講座を開催しましたが、いかがでしたか？

リモートでの講座は

- ・わかりやすかった 14人
- ・わかりにくかった 0人
- ・対面での講座のほうがわかりやすい 3人
- ・その時の状況で、対面でもリモートでもどちらでもよい 14人

●リモートは慣れてないのでわかりにくい面もありましたが、何度か繰り返してする機会があればとても便利だと思います。今回の講座はリモートでするとどういう風になるかわかったのでとても役に立ちました。この講座の後にも他でリモート研修があり、TOPIAで教えてもらった知識が役に立ちました。ありがとうございました。）

リモートの機会が増えると勉強になります。

●今回ののはテーマがリモートなので「わかりやすい」と思いますが入れなかった人には届かないかも

3. 講座の内容について

・とても良かった 12人 ・良かった 13人 ・普通 0人 ・もの足りなかった 0人

●山田先生のZOOMの使用法は、受講者のZOOM使用経験によって理解がさまざまだったと思います。萩森先生の吉野川市の萩森先生の実践報告はパワーポイントで簡潔、明瞭にまとめてあったので一番分かりやすかったです。四国大学の元木先生の講義は内容が多すぎました。時間超過もあり、私は理解が不十分でした。3時半から別のオンライン授業があったので、途中で退席させていただきました。

●Zoomホストの学習ができ良かった。

4. グループに分かれてのワークショップについて

・とても良かった 11人 ・良かった 7人 ・普通 0人 ・もっと沢山したかった 4人

●もう1回くらいブレイクアウトルームで他の人とも話したかったです。

●小集団のバズはとても良かったと思います。時間が少なくて残念でした。司会者を一番初めに決めておくといいですね。

●離れていてもワークショップできたり、便利になりました。こういう機会をご用意くださり、このような講座で教えて下さるので機械音痴の私もなんとかチャレンジしてみようとおもえます。

- 参加者が普段交流のない方ばかりでしたが、皆さんとても魅力的でご意見も興味深くもっと話をお聞きしたかったです。

5. 来年度、どんなテーマを希望されますか？

- リモートで日本語教室の開催方法・授業内容・他の市町村の日本語教室との情報交換
- 年少者教育（小学生・中学生・高校生向け）について
- ボランティア活動というものと日本語教育ーその歴史と課題ー みたいな？笑 ）
（「個別指導/少人数指導」における注意点やこれまでの課題これからの展開）
- ゲーム形式の簡単に授業に取り入れられるような具体的なアクティビティー
- 日本語教室の楽しい授業の例。ゲームとか日本文化の紹介とか。教室の前半でやってみたいから。オンラインの授業例も参考になると思います。
- 来年度はコロナが終息しているので、オンラインではなくなると思います。各教室での困難点や悩みなどを事前に情報収集してテーマを決めると良いと思います。
加古川市の日本語教室は年間1000円の授業料を集めています。徳島や吉野川市では無料ですね。お金を出すことで、欠席が少ないようです。TOPIAの日曜日の教室も吉野川市の受講者が来たり来なかったりします。事前の欠席連絡がほしいですね。赤穂市では事前の欠席連絡を市役所の担当係りまで連絡しています。欠席の場合は市役所から担当講師に連絡があります。
受講者の母語の違いによる教え方の違いもあります。日本語と同じ文法の母語（韓国、ネパール、ミャンマー）と全く違う母語（ベトナムなどの東南アジア）では指導方法や進度が違いますね。また、漢字圏と非漢字圏でも大きな違いがあります。このような点を話題にしては如何ですか。
- いつも私たちが必要としているテーマで講座を開催して下さいありがとうございます。今回の「リモート開催」にチャレンジして下さいのも良かったです。
- かゆいところに手が届くことをして下さいTOPIAのスタッフや講師の先生に感謝しています。初めてのことでうまくいかなかった部分もありましたが、すぐに資料を送って下さったりときめ細やかなご対応に頭が下がります。とても有意義な講座でした。また機会があれば参加させていただきたいです。
- 教室を運営する上での悩み、解決策の共有
地域・学校等との交流、ノウハウ
ボランティア活動等、自主活動
- 中級レベルの日本語支援方法を学びたい。
- 各教室の様子を短く紹介し合う
他の日本語教室の様子を知ることができて良かったです。いろいろな方法を知って自分たちの授業のスキルアップができたと思います。

6. 今回の講座についての感想、ご提案、ご意見何でもご自由にお書き頂ければと思います。

- Zoom は使い方を理解してもらうのが大変です。
年配の方で PC に慣れていない方だと、カメラ・マイク・スピーカーの設定方法から戸惑う方が多いです。そこからサポートする必要があります。使い始めると簡単ですが…。
- コロナの状況が収束しない今、リモートで日本語教室をすることは、外国人・日本人双方にとって

感染リスクが無くなるので、有効な手段だと思います。

吉野川市の萩森さんの発表はとても良かったです。これから日本語教室をするにあたっての参考になりました。自国へ帰った人たちともつながることができるのは、リモートの良さですね。

阿南市国際交流協会の日本語教室にも取り入れることができそうなので、提案していこうと思います。

●・基本的なことから教えていただき、よくわかりました。

・理論というよりも、むしろ今すぐ実践できる情報を教えていただきありがたかったです。

・萩森先生が、学習者のために早速 zoom を使った授業を展開なさっていたことに勇気をいただきました。

・参加者は徳島県民の方が多く、親近感がありました。全国の方と zoom でつながるのは違ううれしさがありました。

●コロナ禍で、いろんな分野においてリモート形式の意思疎通がなされ、私も経験してみたいと思っていたところ、この学習に参加でき、よい経験が出来ました。

また、自国に帰った方々とスマートフォンを使ってリモート通信されている吉野川国際交流協会の生き生きとしたお取組みにもびっくりしました。本当に良い経験をさせていただき、ありがとうございました。

●いつも工夫のされた楽しく充実した研修ありがとうございます。

●ZOOMでの会議は経験していましたが、ZOOMの機能の豊富さに驚きました。

こういう機会を持っていただき感謝します。ありがとうございました。

●対面の講座はもちろん良いのですが、私のように小さい子供がいたり、午後に予定があるからなど時間の制限がある人にとっては、オンラインで講座が受けられるのは本当にありがたいと感じました。これからはオンライン参加が可能であれば、実施してほしいと思います。

●時節に合致した内容だったと思います。私も、ホストとしてZOOMが使えるようになりたいなと思いました。お疲れ様でした。ありがとうございました。

●初めてのオンライン研修会で運営が大変だったと思います。私はハノイのITM外国語、学校の日本語教師で毎月オンラインミーティングをしています。もう半年になりますね。

はじめは色々ともどかしい所や戸惑いがありましたが、6回目になるとずいぶん慣れてきました。

ハノイの学校の様子や日本人教師の近況もよく分かって役立っています。参考までに申し上げました

●主催者側のいろいろな配慮が感じられ、初心者でも参加しやすかった。

●Zoom 学習は準備が大変そうに感じたが、試みたいと思った。

すぐに、スキルアップ講座資料をメール送信して頂き、分かりやすく見返すことができるので良かった。

●県内の（県外もいましたが）仲間と交流できるのがいいですね。

●リモートだから参加できたという方もいらっしゃると思います。対面での開催ができるようになって、「リモート参加も可」としておけば、多くの方の参加につながると思いました。

●私自身 zoom に接したことがなかったので、操作の仕方や教え方が直接見られて大変勉強になりました。また、貴重な資料もご紹介いただき、ありがとうございました。次回は zoom で参加できたらと思います。本当にありがとうございました。